

「360度カメラを用いたリモート簡易リスク診断サービス」の開発

東京海上ディーアール株式会社（代表取締役社長 堤 伸浩、以下「当社」）は、企業向け災害リスク低減コンサルティングで培った豊富なノウハウに基づき、「360度カメラを用いたリモート簡易リスク診断サービス」を開発いたしました。

1. 背景・目的

当社は、東京海上日動火災保険株式会社(以下、東京海上日動)のお客様の事業所を訪問し、現地調査を行うことで、お客様の防災対策の改善策を提案するリスク診断サービスを提供しています。しかしながら、現地調査には通常1日程度かかるため、スケジュール調整、事前資料の準備、調査当日の対応などで、お客様への時間的な負担が課題としてあります。

また、当社は従来からウェアラブルカメラを用いたリモート調査を実施しておりましたが、単眼カメラによる調査では周囲の状況を正確に捉えることができず、調査の品質が現地調査と比較して劣ってしまうことがありました。

当社ではこれらの課題を解決するため、『360度カメラを用いたリモート簡易リスク診断サービス』を新たに開発いたしました。このサービスにより、現地調査にかかる時間が大幅に短縮可能となり、現地調査と同等の品質での調査が可能となります。

2. サービスの概要

本サービスは、お客様に事前に回答頂いたアンケート内容をもとに、360度カメラで撮影頂きたい場所を当社が指定させて頂きます。その後、東京海上日動の担当者がお客様の事業所に赴き、当社が指定した場所で360度カメラを用いて撮影を行います。撮影完了後に当社のコンサルタントがお客様とのウェブ会議を通じて、撮影画像やお客様の防災上のお悩みをヒアリングし防災対策のコンサルティングを実施いたします。最後に、当社から「改善提案メモ」を送付し、今後の防災対策にお役立て頂けます。



図 1.360度画像イメージ

3. サービスの特長

(1) お客様への時間的な負担が少ない

事前アンケートにご回答頂く時間（約 5 分）、現地撮影のご対応（約 1 時間）、ウェブ会議（最大 1.5 時間）を実施頂くことで、約 3 時間でサービスを完了することができます。

(2) 現地調査と同等の品質の調査が可能

360 度画像を使用し撮影箇所全体を詳細に確認することで、現地調査と同等の調査が可能となります。使用する 360 度カメラは 2,300 万画素であり、画像を拡大することで詳細な調査が可能です。（図 2）

(3) 防災対策のコンサルティングをその場で受けることが可能

ウェブ会議の終了時、コンサルタントが調査時の気づきを「改善提案メモ」にてお客様に伝えます。また、防災対策のお悩みについてもウェブ会議の場でコンサルティングを受けることが可能です。



図 2. 360 度カメラ画像の拡大例

4. 今後の展開

本サービスは、東京海上日動のお客様を中心に展開してまいります。その後、ご要望に合わせて幅広いお客様への展開も志向しております。

5. お問い合わせ

企業財産本部（担当：小林、林（直））

TEL：03-5288-6585

以上